



平成26年2月26日

各 位

上場会社名 ミライアル株式会社  
代表者 代表取締役社長 山脇 秀夫  
(コード番号 4238)  
問合せ先責任者 経理部長 森平 伊織  
(TEL 03-3986-3782)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年8月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 業績予想の修正について

平成26年1月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年2月1日～平成26年1月31日)

|                         | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-------|------------|
|                         | 百万円    | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 円 銭        |
| 前回発表予想(A)               | 8,900  | 830   | 950   | 610   | 60.28      |
| 今回修正予想(B)               | 8,350  | 570   | 730   | 440   | 45.31      |
| 増減額(B-A)                | 550    | 260   | 220   | 170   |            |
| 増減率(%)                  | 6.2    | 31.3  | 23.2  | 27.9  |            |
| (ご参考)前期実績<br>(平成25年1月期) | 11,613 | 2,203 | 2,275 | 1,430 | 141.36     |

#### 修正の理由

平成26年1月期における通期の業績について、当社グループの主要販売先である半導体業界は、全体としては上期に緩やかな回復を見せたものの、下期以降、市場の牽引役であるスマートフォンに低価格品への需要のシフトが起こり、1台に使われる半導体量が減少した影響を受け、販売先のデバイスメーカーにおいて生産調整・在庫調整が行われました。よって、秋口より回復を見せる想定であった当社業績も、前期比で大幅な減収となる見込みであります。

また、利益面では、コスト削減を図ったものの、稼働率の低下、450mm関連製品における減価償却費等の増加、メガソーラーや研究開発拠点構築に係る設備投資負担などの影響もあり、減益となりました。

その結果、売上高および利益が前回予想を下回る見込みであります。

以 上